

NEWS まちの お知らせ



運転免許証自主 返納臨時窓口を 開設します

高齢者などの運転免許証返納に係る手続きの負担軽減を目的として、運転免許証自主返納の臨時窓口を開設します。自主返納に関する相談のほか、返納された方に商品券を交付する支援事業の申請も受け付けますので、ご利用ください。

実施日 1月22日(木)午前10時

～正午

場所 役場町民サロン
持ち物

●運転免許証

※運転免許証の有効期限が切

れている場合は、自主返納
できません

その他

●行政処分の手続き中の方は
運転免許証の自主返納がで
きない場合があります

●自主返納を希望されるご本
人がお越しください

●運転免許証を自主返納され
た場合、車の運転ができな
くなりますので、帰りの交
通手段にご注意ください

問合せ先 総務課危機管理係

☎53・2321



虫歯のない子表彰

11月14日、保健センターで、
むし歯のない子表彰式が行わ
れました。

3歳児健診を受けたお子さ
んの中で、むし歯のないお子
さん15名に、上坂町長から子
ども一人ひとりに表彰状と記
念品が贈られました。

今回の表彰者は次のとおり
です。

- ・鈴木未歩さん
- ・山田翠衣さん
- ・鳥潟渚さん
- ・田中愛華さん
- ・津坂透花さん

- ・森岡愛心さん
- ・平尾はたるさん
- ・内藤羽奏さん
- ・松本菜那さん
- ・井上沙耶さん
- ・田中碧人さん
- ・佐藤晃佑さん
- ・表谷優花さん
- ・八重樫陽生さん
- ・辻渥音さん

2月7日は「北方領土の日」です

毎年、2月7日は「北方領土の日」です。

この日を中心とする1月21日から2月20日までの1
ヵ月間を「北方領土の日特別啓発期間」と設定し、
全道各地においてさまざまな返還要求運動が展開さ
れます。

北方領土の早期返還を実現するためには、皆さん
一人ひとりの協力が必要です。月形町では特別啓発
期間中、役場庁舎町民サロ
ンに「北方領土返還要求署
名コーナー」を設置してい
ます。

役場にお立ち寄りの際は
署名にご協力をお願いします。



北方領土復帰期成同盟空知地方支部

自衛官募集

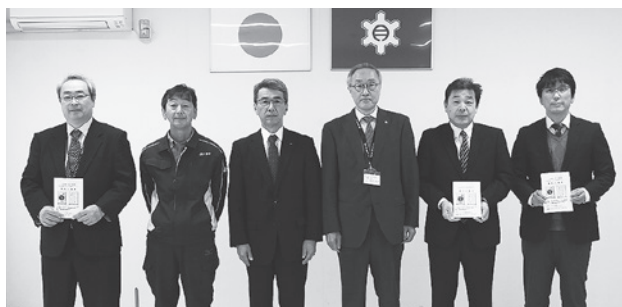
～可能性にチャレンジ～

【問合せ先】自衛隊札幌地方協力本部岩見沢地域事務所 TEL23・5514
【町の窓口】総務課危機管理係 TEL・IP53・2321

募集種目	受験資格	受付期限
第7回自衛官 候補生	18歳以上33歳未満の方 (32歳の方は、採用予 定月末日現在、33歳に 達していない方)	令和8年 2月2日
第8回自衛官 候補生		令和8年 2月19日

NEWS
寄贈
贈呈
月形町農業協同組合よりお米の

月形町農業協同組合より、町内各学校の児童生徒、教職員へお米（1人2kg）のプレゼントがありました。11月20日に贈呈式が行われ、各学校長に「お米引換券」として贈呈されました。



▲（左）月高 杉本千加等校長、植松彰常務理事、福井誠代表理事組合長、兼平晃成教育長、月小 島恵司校長、月中 橋本孝博校長

NEWS
感謝状
納税に感謝
企業版ふるさと株式会社中山組

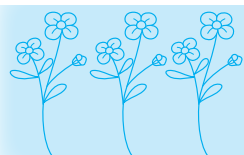
11月13日、株式会社中山組（中山茂代表取締役）より企業版ふるさと納税のご寄附をいただいたことに対して、上坂町長から感謝状を贈呈しました。

企業版ふるさと納税とは、町外に本社がある企業が、寄附を通じて自治体の地方創生の取り組みを応援するものです。

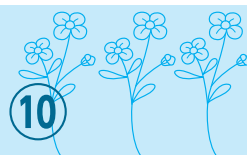
いただいた寄附金は、新規就農対策事業に充て大切に活用させていただきます。



▲（左）株式会社中山組 藤田隆保技術部長



月形花図鑑



こんにちは。月形町地域おこし協力隊の石原絢子です。

今回はユリについてです。ユリは月形町の切り花で代表的な花のひとつで、現在は5軒ほどの生産者さんがユリを出荷しています。

北海道では初夏から秋にかけて、すらりと伸びた茎の先に堂々とした花を咲かせます。町内にもユリが咲き誇るユリロードがありますね。お天気の良い日に車で走ると、青空と鮮やかなユリの姿がとても雄大です。

ユリが古来より人々に愛され、紋章や絵画のモチーフとされてきたのは、美しさだけではありません。ユリは、時代や文化を超えて、大切な想いを伝えるシンボルとなってきました。一体どこからどんなルートで広まったのでしょうか？

ユリは北半球の温帯地域を中心に広く分布しており東アジア、そして日本列島は野生種の宝庫として知られ、世界に自生するユリ約100種のうち、日本には固有種15種ほどが自生しています。私はよく登山をするのですが、その際にエゾスカシユリやクロユリを見つけられたときは心が躍ります。利尻のエゾカンゾウの群生も素晴らしいですね。

調べてみた限りですが、本州で古くから自生している品種の代表としてササユリが挙げられるようです。そういえば、奈良の大神神社には見事なササユリ園があったことを思い出したので調べてみました。

日本におけるユリの歴史は非常に古く、奈良時代以前にさかのぼります。古事記には、神武天皇がササユリを摘む乙女に恋をしたロマンスが記されています。（以下、奈良県観光公式サイト「なら旅ネット 物語が心にしみる花景色」一部引用）

この乙女が大神神社に祭られている大物主大神の娘、五十鈴姫命です。彼女の家の周辺には、ササユリが美しく咲き誇っていたとされています。この物語にちなみ、大神神社の摂社、率川神社で行われる三枝祭は、三島由紀夫の小説「奔馬」に「これほど美しい神事は見たことがなかった」と記されているほど、古式豊かな美しいお祭りで、約500本ものササユリに彩られます。前日には、大神神社からササユリが送られる「ササユリ奉獻神事」が執り行われ、ササユリは大神神社のある三輪から列車に乗って、芳しい香りを放ちながら率川神社へと旅をします。三枝祭では、古代のユリの呼び名である「さいくさ」を冠したササユリが神に捧げられるなど、神聖な花としての歴史も持っています。

なんだか奈良県のPRになってしまいました。次号もユリについて掘り下げてお伝えします。



Hello Tsukigata!

冬はいかがお過ごしですか？アイスホッケーは観ましたか？この冬は家族とカナダで年末年始を過ごします。普段カナダに行くのは夏か秋なので、冬のカナダは久しぶりです。カナダにはエッグノッグやクリスマスクッキーなど、冬の食べ物や飲み物がたくさんあります。とても楽しみです。でも、冬のカナダはちょっと不安です。1月は気温がマイナス40度まで下がることもあるのです。私がカナダに着く頃には、そんなに寒くないといいのですが。それに、私が北海道に帰る頃には、どれくらい雪が降るのかも気になります。

2025年はあっという間に過ぎました。去年は本当に刺激的な一年でした。北海道に引っ越してきてから、初めての海外旅行で、友達と韓国に行きました。とても興奮しました。でも、韓国語が全く話せないで、少し不安もありました。それでも、友達とソウルでたくさん遊びました。バーベキューやトッポギやフライドチキンなど、美味しくて辛い料理をたくさん食べました。スキンケアが好きなので、美容グッズの買い物もたくさんしました。帰りのスーツケースには、全部入りきらないくらいでした！日本の新しい場所もたくさん訪れました。福井

県に行ったり、12月には九州をドライブ旅行する予定です。西日本には行ったことがなかったので、北海道との違いが楽しみです。小学5年生の英語の授業では、日本の中で、どこに行ってみたいかを聞いてみました。東京と大阪はどちらも人気の都道府県でした。広島と沖縄も挙げられていました。私は、冬が来たので、温暖な沖縄にも行ってみたいです。

最近、小学校で「サンクスギビングデー」について学びました。サンクスギビングデーとはカナダとアメリカの祝日で、秋の収穫を祝う日です。この日、人々は感謝の気持ちを抱きます。家族で七面鳥にたくさんの野菜やおかずを添えたディナーでお祝いします。私のお気に入り「スタッフィング」です。七面鳥の中にパンを入れて焼いた料理です。不思議な名前ですが、とても美味しいんです。

月形の皆さん、素敵なお正月をお過ごしください。今年はインフルエンザも流行っているようなので、皆さんも暖かくしてお過ごしくださいね！Happy New Year！

※この記事は11月に執筆したものです

Until next time!

令和8年新年交礼会のご案内

町内の皆さんや関係団体の皆さんが一堂に会し、新年を祝うことを目的として、次のとおり新年交礼会を開催します。多数の皆さんのご参加をお待ちしています。

開催日時 1月16日(金) 午後6時から

開催場所 多目的研修センター

会費 1,000円(当日会場で申し受けます)

申込期限 1月6日(火)まで

主催 月形町・月形商工会・月形町農業協同組合

申込・問合せ先

総務課総務係 ☎ 53・2321
Eメール :somu@town.tsukigata.hokkaido.jp

電気ご使用開始には通電 (遠隔操作) が必要となります

2026年5月から、引越しなどによる電気の使用は、ほくでんネットワークによる電気メーターの通電(遠隔操作)が必要となります。希望日から電気を使用するためには、まず、契約を希望する電力会社へ使用開始の手続きを済ませることがポイントです。ほくでんネットワークは、電力会社から申込を受けて使用開始日までに通電(遠隔操作)を行います。電気の使用が決まったら電力会社へ早めの手続きをお忘れなく。

問合せ先

ほくでんネットワーク株式会社岩見沢支店
☎ 0120・06・0408(音声ガイダンス5を選択)



消太の防火教室

IWAMIZAWA FIRE.DEPT

月形支署
から
お知らせ



『無火災を祈念します』



町民の皆さま、新年あけましておめでとうございます。

昨年一年間、火災予防にご協力いただき、ありがとうございました。

令和7年は火災が1件発生（11月末時点）しております。今年一年、火災ゼロを目指し、あらためて「火の用心」を皆さんをお願いいたします。

ストーブ使用時における火災などの注意点

①ストーブの周りに物を置かないようにしましょう

- ・ストーブの上に洗濯物を干さない
- ・ゴミ箱や布団などの燃えやすい物を周囲に置かない
- ・スプレー缶や殺虫剤などのガス容器は爆発の危険があるため周囲に置かない



②給油、移動の際は火を消してから行いましょう

- ・ポータブルストーブを使用する場合、火のついたままの給油や移動は転倒し、火災に繋がる可能性があるため絶対にやめましょう



③ストーブやボイラーの排気筒を確認しましょう

- ・屋根からの落雪や暴風雪により、排気筒が埋まってしまう可能性があるため、ストーブやボイラーの突然停止やエラー表示が出た際は排気筒を確認しましょう



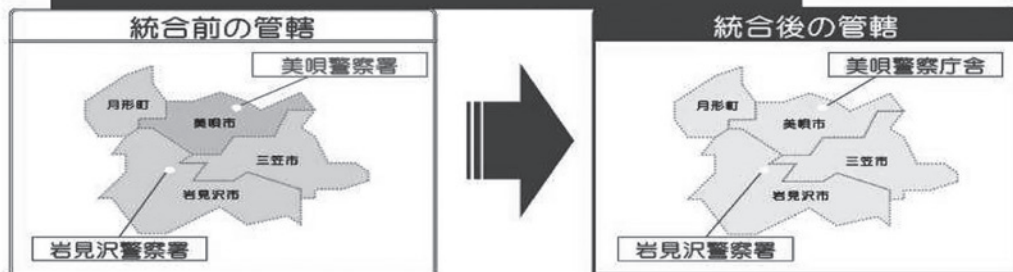
北海道警察からのお知らせ



シンボルマスコット
「ほくとくん」

令和8年4月1日（午前0時）から

岩見沢警察署と美唄警察署が統合して
一つの警察署になります！



○岩見沢警察署は、従来の2市1町に加え、新たに、美唄市を管轄することになります。

○美唄警察署は、岩見沢警察署の分庁舎（美唄警察庁舎）として運用します。

○分庁舎では、警察相談窓口、運転免許関係の手続きができる交通窓口を継続して設置するほか、24時間3交代制の自動車警ら係を配置して、事件・事故に対応します。

問合せ先

北海道警察本部警務課イノベーション推進室 ☎ 011・251・0110

岩見沢警察署 ☎ 22・0110

月形駐在所 ☎ 53・2433

札比内駐在所 ☎ 54・3121

～除雪費用の一部を助成します～

高齢者世帯等除雪費助成事業のお知らせと利用方法について

1 事業概要

除雪を自力で行うことが困難な高齢者などの世帯に対し、町の受託事業者名簿に登録された事業者などに委託した除雪費用の一部を町が助成します。

2 助成対象世帯

- (1) 町内に居住し、次のいずれかに該当する世帯主が助成対象です。
 - ①世帯全員が70歳以上の世帯
 - ②ふれあい見守り推進事業の対象世帯
 - ③障がい者が属する世帯（18歳以上70歳未満の当該障がい者以外の方が同居する世帯を除く）
 - ④ひとり親世帯（ひとり親と18歳未満の子だけで構成する世帯）
 - ⑤世帯員の病気やけがなどのため、一時的に支援が必要と認められる世帯
 - ⑥その他町長が認める世帯
- (2) 次のいずれかに該当する場合は助成対象外です。
 - ①同一住居に世帯を別にする70歳未満の者が同居している世帯
 - ②本助成事業以外で除雪に関する補助を受けているまたは補助を受ける予定がある世帯
（月形町私道除雪費補助世帯は除く）
 - ③町の公租公課を滞納している世帯



3 助成対象範囲

家屋などが所在する敷地内の除雪および排雪

4 助成額など

- (1) 除雪の委託に要する費用の1/2（千円未満切捨て）
- (2) 2万円が助成上限額（1シーズン1回限りの申請）

5 申請期日

随時申請受付中 ※利用希望の方はお早めに申請してください

6 利用方法

- (1) 利用希望の方は、事前登録が必要なため「利用申請書」を保健センターへ提出してください。（印鑑必要）
※申請書は保健センターでお渡ししています
- (2) 申請後、町から「利用決定通知書」・「助成金交付申請書」・「受託事業者名簿」を送付します。
※利用できない方にはその旨を通知いたします
- (3) 「助成金交付申請書」「契約書」「領収書」を、3月31日までに保健センターへ提出してください。提出された書類を確認後、指定口座へ振り込みます。（印鑑必要）
※契約書、領収書は写しを提出してください

この制度を利用するには申請が2回必要となります。

- | | |
|---------------|----------------------|
| 1回目 ⇒ 事前登録申請 | ※印鑑が必要 |
| 2回目 ⇒ 助成金交付申請 | ※印鑑、振込先通帳、契約書、領収書が必要 |

申請・問合せ先

保健福祉課高齢者支援係（保健センター内） ☎ 53・3155
Eメール:korei@town.tsukigata.hokkaido.jp

花の里こども園 入園受付開始について



令和8年4月1日から花の里こども園に入園を希望する方の受付を次のとおり開始します。

なお、4月2日以降に入園を希望する方につきましても併せて受付します。

入園資格

【1号認定】

4月1日現在、満3歳以上で就学前の幼児（4月2日以降に3歳の誕生日を迎える幼児も入園可能です）

【2・3号認定】

4月1日現在、生後6カ月から就学前の幼児で、保護者が次のいずれかに該当する場合

- ①保護者が月48時間以上働いている場合
- ②保護者に病気や障がいがある場合や、同居の親族を常時介護、看護をしている場合
- ③その他保育が出来ないと認められる場合

※認定区分別の保育時間と定員は下表のとおり

利用者負担額（保育料）

無償

0～2歳児は、町独自の制度により無償、3

～5歳児は、国の制度に基づき無償となっています。

給食費

無償

※延長保育・預かり保育にかかる軽食およびおやつ代については、実費負担となります

町内在住者への子育て支援として、1号認定および2号認定の幼児の給食費を全額助成しています。なお、3号認定については、保育料に給食費が含まれているため、追加費用はかかりません。

申込期限 2月6日(金)まで

※提出が間に合わない場合は、下記問合せ先までご連絡ください

申請方法

保健福祉課地域福祉係または、花の里こども園に下表の必要書類を提出してください。

問合せ先

保健福祉課地域福祉係 ☎53・3155

認定区分別の保育時間と定員

認定区分	種別	教育・保育時間帯	年齢	定員
1号認定	教育標準時間	8:00 ～ 13:30	3・4・5歳	6人
2号認定	保育標準時間 および保育短時間	【保育標準時間】 7:30 ～ 18:30 【保育短時間】 ①7:30 ～ 15:30 ②9:30 ～ 17:30	3・4・5歳	36人
3号認定			1・2歳	24人
			0歳	9人
計				75人

必要書類

新規・継続	認定区分	必要書類
新規入園	1号認定	こども園入所申込書、支給認定申請書
	2・3号認定	こども園入所申込書、支給認定申請書、就労証明書、開業届など（※）
継続入園	1・2・3号認定	こども園入所申込書、支給認定変更申請書（支給認定を変更される場合のみ） 就労証明書、開業届など（※）（2・3号認定のみ）

（※）詳細については、対象者宛に送付する案内をご確認ください